

札幌市民交流プラザ

札幌市民交流プラザは、2018年10月、札幌都心に誕生する新しい施設です。札幌文化芸術劇場、札幌文化芸術交流センター、札幌図書・情報館からなり、札幌における多様な文化芸術活動の中心的な拠点となることを目指します。

隣接する高層棟には放送局やオフィスが入居するほか、地下には駐車場や公共駐輪場などが整備されます。

詳しい情報は、札幌市民交流プラザHPをご覧ください。

<http://www.sapporo-community-plaza.jp>

<札幌文化芸術劇場>

北海道初の多面舞台を備える2,300席の劇場。オペラ、バレエをはじめ、ミュージカル、演劇など、規模の大きな国内外の舞台や、ポップス、歌謡コンサートなど、さまざまなジャンルの公演を上演・鑑賞できます。

他都市の劇場や地元文化芸術団体との共同制作などを通じて、これまで以上に札幌の舞台芸術を振興し、札幌発のオペラやバレエなどを国内外に発信します。講演会や入学式、卒業式をはじめとする大規模な集会などの会場としてもご利用いただけます。

<札幌文化芸術交流センター>

札幌の文化芸術を支え、育てていく中心的な拠点として、人材育成事業や相談・調査研究事業、普及・発信事業を行っていきます。

オープンスタジオ、ワークスタジオ、プロジェクトルームは市民の交流や活動の場として、市民や文化芸術団体などに広く活用いただけます。

クリエイティブモールは開放的な吹き抜けの空間で、アーティスト、学生、文化芸術団体などの作品発表や、PR展示、物品販売などを開催できる屋内広場です。



札幌市民交流プラザ（建物右側）外観



札幌文化芸術劇場 こけら落とし公演

2018年10月にオープン予定の札幌文化芸術劇場のこけら落としが決定いたしました！

演目はヴェルディ作曲のオペラ「アイーダ」、神奈川県民ホール、兵庫県立芸術文化センター、大分・iichiko 総合文化センター、東京二期会との共同制作となります。

札幌からスタートし北から南まで縦断するこのオペラ、指揮はいま最も注目されている若手指揮者、イタリア出身のアンドレア・バッティストーニが務めます。

バッティストーニの躍動感あふれる指揮で劇場のこけら落としを祝う「アイーダ」公演にぜひご期待ください！

<公演詳細>

札幌文化芸術劇場 こけら落とし公演

ヴェルディ：歌劇「アイーダ」

札幌文化芸術劇場、神奈川県民ホール、兵庫県立芸術文化センター、大分・iichiko 総合文化センター、東京二期会による共同制作オペラ
2018年10月7日（日）・8日（月・祝）

出演：アンドレア・バッティストーニ（指揮）

札幌交響楽団（管弦楽）ほか



アンドレア・バッティストーニ